

## 教育会だより No.6

## 第381回 諏訪季節大学会

筑紫女学園大学副学長・現代社会学部教授

期 日 令和7年10月15日(水) 15:00～

場 所 岡谷カノラホール

## 岡田 美智男先生 講演会

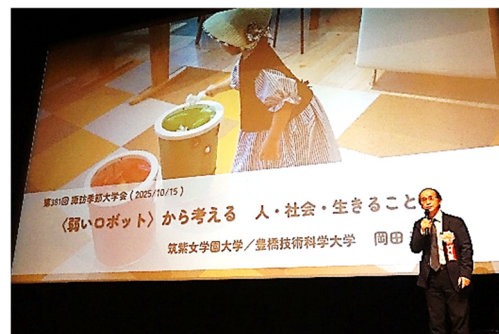
## 演題「弱いロボット から考える 人・社会・生きること」



今年度は、ロボット工学の研究をされている岡田美智男先生を講師にお迎えし「＜弱いロボット＞から考える 人・社会・生きること」というテーマでご講演いただきました。「ロボットが不十分であることで人との関わりが生まれる」という視点が紹介され、教育現場における授業づくりにも通じる示唆をいただきました。「相手のために」と丁寧に準備することが、かえって子どもの主体性や創造性を奪ってしまうことがあるという指摘には、多くの参加者が共感を寄せました。岡田先生の講演は、教育の本質を見つめ直す貴重な機会となりました。弱さを通じて生まれる関係性の価値を再認識し、これからの教育実践に活かしていきたいと感じました。

## &lt; 参会者の感想から（抜粋） &gt;

- ・「ロボットが“弱い”ことで人との関係が生まれるという視点が新鮮でした。教育にも通じる考え方だと感じました。」
- ・「『相手のために』という行動が、かえって相手の主体性を奪うことがあるという言葉にハッとしました。授業づくりを見直すきっかけになりました。」
- ・「弱さを補い合う関係性という視点は、学級経営にも活かせると感じました。」



## 第4回社員総会 報告 10月24日(金)

会の冒頭、牛山教育会長より、第381回諏訪季節大学会が盛会のうちに終了したことへの感謝と、岡田美智男先生による「弱いロボット から考える 人・社会・生きること」の講演についての振り返りがありました。参加者785名と多くの方にご参加いただき、教育の本質に迫る有意義な時間となったことが述べられました。

今回の社員総会では、協議として令和7年度事業の中間報告と中間期決算報告が行われ、各部の活動が計画通り進んでいることが確認されました。

また、日本連合教育会研究大会茨城大会に参加した3名の会員(原小学校 下平浩輝先生、諏訪西中学校 山田朋加先生、上諏訪中学校 押澤利満先生)による発表が行われました。それぞれが大会で得た学びを、自身の教育実践にどう活かしていきたいかを語り、参加者の関心を集めました。質疑応答では、社員から「学び





をどのように職場に広めていくか」という質問があり、発表の先生方は「特別支援コーディネーターとしての場でも共有していきたい」、「教育の話在日常の雑談の中でも広げていきたい」と語り、実践的な広がりへの意欲が感じられました。

守屋副会長からは、季節大学の運営に関する協力への感謝と、学校でのアウトプットの重要性についての呼びかけがありました。社員総会が、学びと対話の場として機能していることを実感するひとときとなりました。

次回、第5回社員総会は令和8年3月5日(木)に開催予定です。

## 「赤彦の歌に親しむ集い」 10月10日(金)

本年度の「赤彦の歌に親しむ集い」は、赤彦研究会元会長の行田喜信先生を講師にお迎えし、22名の参加者とともに、島木赤彦の歌を通じて教育について深く考える時間となりました。

今回は「担任した子どもたちとのうた」18首の中から1首を選び、歌の解釈をグループで紹介し合いました。たった一行の短歌から、子どもとの関わりや学校現場の様子が広がり、対話を通して歌の奥深さと教育の本質に触れることができました。

参加者からは、「同じ歌でも先生によって解釈が異なり、対話を通じて歌の世界が広がった」「歌の理解にとどまらず、教育とは何かを考える機会になった」といった感想が寄せられました。小学校・中学校それぞれの視点が交差し、教師としての姿勢や子どもとの向き合い方を見つめ直す時間となりました。また、行田先生のお話にあった「六感」という言葉が印象的で、五感を磨きながら子どもと共に感じ、考えることの大切さを再認識する機会にもなりました。歌を通して、教師自身が「どんな先生になりたかったのか」を問い直す時間となったという声もありました。



## 「諏訪の子どもや教育を語る会」 11月7日(金)



本年度の「諏訪の子どもや教育を語る会」は、教職員をはじめ、PTA、諏訪賛助会会員、退職校長会など幅広い層から約70名の参加を得て開催されました。4つの分科会に分かれ、各校からの話題提供をもとに、活発な意見交換が行われました。

今年度は、上諏訪小学校による白紙単元と探究的な学習の実践、原小学校による幼保小中連携の取り組み、岡谷南部中による音楽教育と地域連携の工夫、下諏訪中によるコミュニティスクールの授業支援活動について、それぞれの実践が紹介されました。

どの分科会でも、参加者が自身の経験をもとに積極的に意見を述べ、他校の情報を得るとともに、今後の教育実践に向けた課題や展望を共有する場となりました。

## 教職員 作品展

11月5日(水)から12月1日(月)までの期間中、教育会館内の廊下や階段にて、先生方の素敵な作品の数々を展示しております。現在展示中ですので、教育会館にお立ち寄りの際にはぜひご覧ください。作品を出品して下さった先生方、ありがとうございました。

